

令和8年度 第1回学校運営協議会（学校魅力強化委員会）議事録

1 期 日：令和8年7月28日(月)13：30～15：10

2 場 所：佐賀県立唐津商業高等学校 課題研究室

3 出席者：外部委員8名（校長含む）、欠席2名

事務局（本校職員）9名

4 議事録

（1）開会

以下の4点について連絡し、出席されている委員に承諾を得た。

- ・本協議会は公開で実施され、関係者が出席。
- ・傍聴希望者は学校側および会長への申請が必要。（本日は傍聴者なし）
- ・議事録作成や活動実績報告のため、事務局が音声記録や写真撮影を行う場合がある。
- ・委員の過半数出席が会議成立の条件。本日は過半数出席により会議が成立。

（2）任命状交付

- ・机上交付とした。

（3）学校長挨拶

- ・江口校長より、学校運営協議会への協力に感謝の意が述べられた。
- ・唐津商業高校は創立109年を迎え、全日制468名、定時制30名。
- ・専門性を活かし、地域と共に学び、地域の課題解決に貢献できる人材育成を目指している。
- ・「地域共育プログラム」を推進し、地域社会と連携して生徒を育てる方針。

（4）佐賀県教育委員会事務局（教育振興課）挨拶

教育振興課 本山指導主事より、唐津商業高校の取り組みを学びたいと触れ、挨拶とした。

（5）外部委員及び本校事務局教職員紹介

- ・自己紹介を行った。

（6）会長及び副会長選出

- ・事務局にて会長及び副会長を推薦し、出席されている委員の承認を得た。

（7）会長挨拶

- ・会長としての抱負と意向を表明され、挨拶された。

（8）協議

- ・学校評価計画について

○全日制の計画：昨年度の評価結果に基づき、A評価項目は目標数値を上方修正。魅力化促進事業拠点校として、学校の魅力を発信し県外生徒を呼び込むため、「県外からの入学者数5名」を新たな数値目標として設定。福岡県西部の糸島市周辺に商業専門高校がないため、PRを強化する方針。

○定時制の計画：社会で自立できる力を身につけることを目標とし、学力向上の達成できた項目は目標数値を上げた。生徒が安心して学べる環境づくりを重点課題とし、職員間の情報共有や外部機関との連携を強化する。

- ・高校魅力化評価システムアンケート結果について

2026年7月に全校生徒対象に実施。「この学校に入って良かった」は90%、「中学生にお勧

めできる」は84.5%と高評価で、これをさらに向上させることが課題とされた。「強み」として「学校外の人に話を聞く機会」がある一方、「伸びしろ」として最も低かったのは「地域社会でのボランティア活動への参加経験」(26.9%)だったが、参加希望者は多いことが判明した。学校外での交流機会(大学生や大人との交流)の拡充が必要との認識で一致。

- ・昨年度の取り組み

インターネットショッピングモール「からつ学美舎」を令和8年3月31日付けで終了。

- ・今年度の取り組み

SNSを活用し、些細なことでも積極的に発信する。

生徒主体の活動推進を推進し、失敗を恐れず生徒が主体的に活動する場面を増やす。

1学期に職員の意見を集約し、2学期以降に具体的に活かしていく。

販売実習や各種取り組みなど事後報告が多かった活動を、今後はSNS(特にInstagram)で「どこで何を販売するか」を事前に告知する。

全校生徒が参加できないイベントに対し、商業高校の強みを活かして生徒運営によるオンライン開催。

市内外で活躍する卒業生や地域関係者と連携し、生徒が多様なスキルやビジネスに触れる機会を創出。

(9) 令和9年度使用教科書選定について

全日制・定時制の来年度使用教科書の検討リストが提示され、内容確認と意見交換の後、承認された。この結果は県教育委員会に申請される。

(10) 閉会

- ・次回、第2回は12月を予定